



鶺鴒まちづくりだより

発行 鶺鴒まちづくり協議会（鶺鴒公民館内）

花いっぱい運動のお知らせ

環境保全部会

【日 時】11月12日（土）

【集合場所】星合・五主1号線、漁協のり集荷場前広場

【内 容】パンジー・ピオラ・チューリップ(600株)の植付け

【持ち物】シャベル、草刈かま等



各自治会5～6名の参加をお願いします！

鶺鴒地区敬老会

事務局

10月15日（土）に、鶺鴒地区在住の75歳以上の方258名中、82名が出席し、第2回「鶺鴒地区敬老会」が開催されました。

小学生とのフォークダンスでのふれあい、唄おう会の赤井ムーチョ氏ギター伴奏による懐メロ合唱、いなせ組による和太鼓演奏を聴き、楽しい一日であったと皆様から喜びの声をいただきました。また、鶺鴒小学校のご厚意によりランチルームで昼食を楽しくいただくことができました。最後には、参加者全体と各地区の記念撮影をしました。

この「鶺鴒地区敬老会」が少しでも参加された方の癒しとなっただけなら幸いです。皆様のご協力により無事に終えることができ、スタッフ一同感謝しております。



事務局長 野田 正晴



鶺鴒地区防災訓練



防災防犯部会

9月24日（土）に鶺鴒地区防災訓練を実施しました。鶺鴒小学校の児童、保護者、住民の方々（参加者312名）が一丸となって、小学校の屋上への避難訓練を行いました。

開会式を終えた直後から急に雷が鳴りだし、雨も激しくなってきたので、バケツリレーの消火訓練などを急ぎ中止し、防災講話に変更しました。準備に手間取り長時間待つて頂きましたが、スライドを見ながら非常にわかりやすい話で理解して頂けたことと思います。帰宅時にも振興局のバス手配などでドタバタした訓練になり、課題もたくさん浮き彫りになりましたので、来年度に反映していきたいと思っています。

皆様方のご協力により無事終了することができ、本当にありがとうございました。今後ご支援、ご協力をお願いします。

防災防犯部会長 萩原 伸



真夏の祭典～鵜七夕まつりの開催～



歴史文化部会

8月7日(日)、鵜地区伝統行事の「鵜七夕まつり」が盛大に開催されました。鵜小学校児童による織姫、彦星が鵜橋の上で年に一度の『再会』を果たし、大勢の方々に祝福されました。

「鵜七夕まつり」は、星合町の波低神社で祈禱し、彦星班は小舟江町・笠松町方面を、織姫班は五主町・三雲ニュータウン・五主団地を「鵜鳥みこし」と共に練り歩き、各神社に参拝するという鵜全地域で行う行事です。



開催におきまして、織姫・彦星のお二人、祝福にお越しいただいた多くの地区内外の皆様、みこしを担いでいただいた小学生及び自治会の方、七夕笹飾りなど提供していただいた方、すべての皆様にご尽力を賜りましたことを深く感謝いたします。今後もこの伝統文化の催しを鵜地区の皆様方と共に、地域の伝統行事として継承していきます。

なお、日が暮れてからの鵜橋のイルミネーションは、色鮮やかでとても、とてもきれいだと感じました。来年もぜひご覧ください！

収穫祭の開催～地域のふれあい～



10月23日(日)、秋涼の候「鵜地区収穫祭」が開催されました。来場者は300人を超え、「軽トラ市」では地元農産物の販売、「ほくほく焼き芋」及び収穫祭の目玉である「鵜大鍋煮込み汁・新米おにぎり」の振舞いは大盛況でした。テントの中で食べながら、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。ご来場いただいた皆様、農産物をご提供いただきました方々に深くお礼申し上げます。

歴史文化部会長 伊藤 則秋



稲刈り・脱穀作業体験



青少年育成部会



9月2日(金)、笠松環境部会、営農組合の協力で、5、6年生の授業の一環として稲刈り体験を行いました。4月に植えた稲も大きく実り、一人ひとりが鎌で足元の悪い中、稲を刈り取る体験をし、農作業の大変さを感じていました。また、10月3日(月)、雨天の中、鵜小学校の体育館の渡り廊下にて、脱穀機、とうみ等の昔の農機具を体験し、稲から米になる過程の大切さを学んでいました。給食が楽しみです。

青少年育成部会長 田中 正幸